みのり句会　兼題『寒灯』

〔選と評〕　ホトトギス同人　福島　テツ子

とも白髪老いを楽しむ寒灯夜　**小野瀬　俊江**

（あいうえお順）

◇寒灯の一家一家の物語　秋草　君枝
◇冬灯し風呂の窓あけ夜の空　江刺　厚子
◇氷割る子等の歓声響きをり　瓦﨑　八重子
◇寒灯のともしび久し夜道かな　菅野　信子
◇寒灯や暮れゆく街にやさしさを　後藤　田鶴子
◇寒灯下母への思ひ募る日々　佐藤　以勢子
◇寒灯に人待つ気配しのばせて　白木　弘子
◇安らぎと小さき幸せ日向ぼこ　田中　弘子
◇寒灯のほっこり親し家族会　中村　くみ子
◇一月はぜったい寒い日が続く　中山　颯（小三）
◇寒灯に白く輝く朝の月　野口　貴美子
◇新年や歩く足音まで弾み　福島　テツ子

俳句を作るときは手元に歳時記を置いて調べて詠むように心がけて下さい。　（福島テツ子先生より）

◎ 三月の兼題は、「鳥帰る」です。

【投句される方へ】
一人三句ですが、兼題二句、他の季語で一句作ってください。
投句の方は、全句を書いた紙一枚、短冊に一句ずつ、百十円切手三枚（参加費）、返信用封筒（百十円切手と記名）を同封して月末迄に「事務局」に届くようにお送りください。

「支え合う会　みのり」の歩み

一九八三年「稲城の老後を支える会」として発足
一九八四年　会食会サービスをスタート
一九八九年「稲城の老後を支え合う会」と改称
　毎日型の配食(夕食)サービスを開始
二〇〇〇年四月　特定非営利活動法人
　支え合う会 みのりと改称
二〇〇二年　稲城市委託事業
　高齢者食生活改善事業を開始
二〇〇三年　稲城市委託事業
　かがやき倶楽部みのりを開始
　二〇一五年　総合事業に移行
二〇一二年　居場所作り「カフェいしださんち」を開始
二〇一六年　他機関との地域社会づくり連携事業開始
二〇一九年　東長沼に活動拠点を移転
二〇二五年　ホームページ開設

「現在の活動」

◎配食サービス
　（東長沼の拠点で週5回　月～金）
◎会食会サービス・クッキングクラブ梨穂
　（公共施設等　9会場で開催）
◎ミニデイサービス『たまりば』
◎稲城市委託事業(高齢者食生改善事業)
◎訪問サービス
◎居場所作り「カフェいしださんち」
◎介護予防・日常生活支援総合事業A
　かがやき倶楽部みのり
◎他機関との連携事業
◎広報活動(会報・ホームページ・ブログ)など

この法人は、高齢者の福祉を自分の問題として考え、支え合いの精神で、在宅福祉活動を行い、支える者と支えられる者が対等な立場を保ち、住み慣れた地域に安心して、生き生きと住み続けられる地域社会づくりに寄与することを目的とします。